

		区南部			区西北部																								
病床配分申請内容		<table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>地区</th> <th>申請数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院</td> <td>品川</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>一般社団法人大志会 東京ハートリズムクリニック・羽田（仮称）</td> <td>大田</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table>	医療機関名	地区	申請数	社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院	品川	40	一般社団法人大志会 東京ハートリズムクリニック・羽田（仮称）	大田	15	計		55	<配分可能数> 116床	<table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>地区</th> <th>申請数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療法人社団翔和仁誠会 城北みみ・はな・のどサージクリニック</td> <td>板橋</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>あぶかわ歯科・口腔外科</td> <td>板橋</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	医療機関名	地区	申請数	医療法人社団翔和仁誠会 城北みみ・はな・のどサージクリニック	板橋	4	あぶかわ歯科・口腔外科	板橋	1	計		5	<配分可能数> 113床
	医療機関名	地区	申請数																										
社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院	品川	40																											
一般社団法人大志会 東京ハートリズムクリニック・羽田（仮称）	大田	15																											
計		55																											
医療機関名	地区	申請数																											
医療法人社団翔和仁誠会 城北みみ・はな・のどサージクリニック	板橋	4																											
あぶかわ歯科・口腔外科	板橋	1																											
計		5																											
各分科会での協議内容		<p>【品川区分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京品川病院からの病床配分申請について協議し、申請内容を了承（主な意見） ・申請内容については、増床による患者の良い循環となるような形で進めていただくことで一致した。 ・地域側からは、逆紹介における地域の診療所の活用、在宅医療導入時の主治医への依頼の徹底等の依頼があった。 <p>【大田区分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京ハートリズムクリニック・羽田（仮称）からの病床配分申請について協議し、申請内容を了承 			<p>【板橋区分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2医療機関からの病床配分申請について協議し、申請内容を了承（主な意見） ・地域医療の貢献ならびに周辺医療機関との連携をしていただくことで、了承された。 																								
	調整会議での質疑	2医療機関に対する質疑はなかった。			2医療機関とも、あまりやっていない領域であり、緊急時の対応の懸念もあったが、近隣病院との連携がとれているとの説明があった。																								
協議結果	・申請内容について、 了承 された。			・申請内容について、 了承 された。																									

医療機関名	地区	申請数
医療法人財団明理会 鶴川サナトリウム病院	町田	115
医療法人せいわ会 南多摩リハビリテーション病院（仮称）	町田	180
医療法人社団厚潤会 花輪病院	日野	10
計		305

< 配分可能数 >
716床

※ 一般社団法人循整会 東京相原関節脊椎循環器病院（仮称）は、第2回分科会開催前に申請辞退。

【町田市分科会】

○第1回（令和5年12月14日（木）開催）

3 医療機関からの病床配分申請について協議
（主な意見）

- ・医療人材の獲得競争になることを懸念
- ・鶴川サナトリウム病院について、実質精神病床からの変更の為、理解出来る。
- ・南多摩リハビリテーション病院（仮称）について、開設予定地の近隣から職員が来ている事実から、雇用の問題になる。

○第2回（令和6年1月26日（金）開催）

2 医療機関からの病床配分申請について協議

1) 医療法人財団明理会 鶴川サナトリウム病院

①病床数は実質的には病床機能変更 ②人材確保は同一法人内で全ての職種において移動予定であり、地域からの新規採用はない。
これらの説明から市内医療機関として容認

2) 医療法人せいわ会 南多摩リハビリテーション病院（仮称）

- ・町田市内において開院している病院から：現状においても人材確保・人材流出における懸念があるため、申請に対して反対意見
- ・回復期病床を有する病院及び町田市民病院から：現状において回復期病床が不足していないため、申請に対して反対意見
- ・町田市医師会から：救急医療を担って頂くことを要望

【日野市分科会】

・花輪病院からの病床配分申請について協議し、**申請内容を了承**

◆鶴川サナトリウム病院・花輪病院

・異論なし

◆南多摩リハビリテーション病院（仮称）

・町田市分科会での意見を踏まえ、当初計画を変更して説明

- ①病床の段階的な開設スケジュールの見直し ②開設時に必要な人員のうち、看護師、セラピスト及び介護士は全員（97人）グループ内での出向・転籍者で構成
③段階的な開設を行う際の増員（52人）はグループ内での出向・新卒採用で対応 ④災害や新興感染症等の有事の際は、行政や医師会と協力しながら対応
⑤町田市内の内科の一次救急体制への協力について前向きに検討

→・人材確保等の計画変更が示されているが、病院の開設には反対

- ・現状において、回復期リハビリテーション病床が不足しておらず、必要性がないと考えるため反対
- ・引き続き、地域との調整を図っていく必要がある。

・南多摩リハビリテーション病院（仮称）については、引き続き地域との調整を図っていく必要があるとされ、その他2医療機関の申請内容については、**了承された。**